

一般社団法人 交野青年会議所 2017年度
総務広報委員会事業計画



委員長 西 政樹

基本方針

～THINK TOWN～

豊富な自然や都市部へのアクセスの良さなどの特性を利用し、近年はベッドタウンとして成長してきた交野市も、減少傾向にある人口問題と高齢化という大きな課題を抱えています。都市集中型の社会は若者の地域離れを促し、社会全体に個人主義を浸透させることにより、地域のつながりの希薄化や社会に対する期待感の喪失を生んできました。しかしその裏で個人がまちに望むことは、防犯や防災にむけた対策、高齢者への介護や福祉、子どもたちへの健全な教育、環境保全等、決して地域のつながり無くしては解決することない、相反する問題である事は明らかです。そこで私はJC活動を通じて地域のつながりの大切さを発信して行く事が、その大きな問題の解決策につながると考えます。そして交野青年会議所の活動がこのまちの新たなる起点となり、方向を決め導いて行くベクトルになるよう行動します。

この地域活性委員会の活動として担当例会の他、「周年継続事業」並びに「交野市民まつり」等の地域活動の主催、協力等を行っていく事となります。近年では年間を通じて交野市の歴史ある行事の他、多くの地域や団体による新しい活動や行事を目にする事が多くなりました。何の為に、誰の為に皆は行動を起こすのでしょうか。そこには地域のつながりの希薄化を身体に感じ、不安に思う人々が再度集まり、模索し、各々が小さいながら地域に向かってその大切さを発信していこうとしている結果が表面に表れつつあるからではないでしょうか。そこを理解しながら自ら先頭に立って発信し、分散しようとしている力の方向を定め、送り出す事が私たち地域活性委員会の重要な役割だと考えます。

地域活性委員会では個々の意見を積極的に取り入れ、時に「二人三脚」のように力を合わせ不利な事も有利にできるよう、場合によっては「三本の矢」のように一人では抵抗できない力にも勝る強靱な矢となるよう、日頃よりメンバーと共に知恵を出し合いより一つの大きな塊となります。「交野市民まつり」は交野市全体が改めて地域のつながりの大切さを体感できるまつりを目指し、「周年継続事業」については交野青年会議所の更なる発信と、交野市民全てに今後広がり継続されていくような事業とする事を目標とします。担当例会はメンバー各自がそれぞれ「交野市」の事を突き詰めて考え、「地域のつながり」を再度呼び覚まし、その思いを一つに束ね正しい方向に導く為に、必要な知恵や行動力を得る例会にします。交野市や各関係諸団体、交野市民と活動を共にする時も、私たちが先頭に立って導いていく事が、このまちにとって、「地域のつながり」の大切さを再認識するきっかけとなり、地域の活性化に繋がっていく事と信じて行動します。

私のJC活動も本年度で最終年度となります。交野青年会議所メンバーの皆様、各関係諸団体の皆様、親愛なるシニアクラブの先輩諸兄、今年一年温かい目で見守って頂けますよう、よろしく願い申し上げます。

年間スケジュール			
1月		7月	
2月		8月	
3月		9月	
4月	4月度例会の開催	10月	周年継続事業
5月		11月	交野市民まつりへの協力
6月		12月	

事業計画	
1.	会員拡大の実施
	メンバー一丸となつての会員拡大事業への推進
1.	定款に関する業務の一切
	定款運営規定第6章17条第6項の社会開発委員会及び第7項青少年教育開発委員会の業務を実施する。
1.	例会の開催
	4月に例会を開催する。
1.	交野市民まつりへの協力
	交野市民まつりへの協力をを行う。
1.	周年継続事業の実施
	周年継続事業を企画・運営を行う。